



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名：聖路加国際病院小児科・吉原宏樹

【研究責任者】

聖路加国際病院 小児科 吉原 宏樹

小児固形腫瘍患者の方を対象とした プレリキサホル（商品名モゾビル）に関する研究

1.研究の対象

2015年1月～2023年12月に当院で末梢血幹細胞採取のためにプレリキサホル（商品名モゾビル）の治療を受けられた方

2.研究の目的・方法

プレリキサホル（商品名モゾビル）は、血液に幹細胞を動員する薬剤です。幹細胞は保存され、移植治療の時に用いられます。プレリキサホルは、成人では一般的に使用されていますが、小児における知見は十分にありません。今回、小児でプレリキサホルを使用した方を対象に、採取できた幹細胞の数やその後の経過について調査することで、有効性と安全性を明らかにしたいと考えています。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2024年6月30日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、プレリキサホルの治療歴、採取幹細胞数、副作用等の発生状況、カルテ番号、性別、年齢 等